

## 「海の事故ゼロキャンペーン」について

平成29年6月26日に、臨海事業所、マリレジャー団体、自治体、関係行政機関等27団体、31名の方々に参集いただき、平成29年度播磨地区海難防止強調運動推進連絡会議を開催しました。

本会議では、平成29年度に播磨地区において取り組むキャンペーン実施計画について審議され、次の3点が重点事項として決定されました。

昨年までは、「海難防止強調運動」と呼称していましたが、今年度からは一般の方により馴染み易い「海の事故ゼロキャンペーン」へと名称を変更し、平成29年7月から平成30年6月末までの1年間、構成員に取り組んでいただくキャンペーンの実実施計画について審議していただき、重点項目等が以下のとおり策定されました。

- 1 小型船舶（プレジャーボート、漁船、遊漁船等）における海難防止の徹底  
：発航前の検査、見張り実施等
- 2 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーション（船舶相互の意思疎通）の促進  
：早めの避航、VHFの常時聴取、AIS情報の活用
- 3 ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保  
：連絡手段の確保、海のもしもは118番

今年も7月16日から同月31日までの間、全国一斉に「海の事故ゼロキャンペーン」が展開されます。

